

平成19年度 第4回坂東市補助金等検討委員会（会議要旨）

1. 日 時 平成19年8月24日（金）午後9時30分～

2. 場 所 猿島庁舎 会議室（2）、会議室（4）

3. 出席者

（1）委員

委員長 大澤 義明

委員 野口 次男、 石塚 陽子、 伊東 明彦、 遠藤 裕子、 坂巻 喜好

（2）事務局

企画部長 倉持 登一郎、 企画調整課長 片倉 祐暁、 行政改革推進室長 前澤 達也、

行政改革推進室 椎名 晃久、 古矢 光弘

（議事）

（1）個別補助金等の審査

（2）意見交換

（3）その他

（会議資料）

- ・資料1 今後のスケジュールについて
- ・資料2 補助金等検討委員会評価点数一覧表（8月17日審査分）
- ・資料3 補助金等の見直しに関する中間提言について（イメージ）

**【検討委員会での意見等について】**

(委員長)

前回（8月17日）行った審査結果について、事務局の方から説明願いたい。

(事務局)

前回の審査結果についてですが、審査する上で、委員さんに、3人ずつ2班に別れて審査していただきました。委員評価項目と事務局評価項目の項目数のウエイトは2対1ということですので、委員評価分としては、2班それぞれの評価点数を6人で審査した場合に換算するということで、2倍にし、144点満点としてあります。また、事務局は4人で審査していますので、同じく6人で審査した場合に換算し、点数を1.5倍にし、72点満点としていますので、委員評価分と事務局評価分の合計で、各補助金等に対し216点満点ということになります。

(委員長)

前回審査いただいた補助金等について、評価点数の一覧表を基に、その結果をどう生かしていくか方向性を決めていきたい。例えば、評価点数については、ABCDで、3ランク制あるいは4ランク制という形でランキングを決めるのか。次回、全ての評価点数順に並べたものを基にランクの整理をしたい。

なお、前回の審査で、説明が不十分であった社会福祉協議会の補助金について、大変でも事務局に来ていただいて説明を受けた上で評価したい。

(委員)

ランク付けをした場合、それぞれの補助金等に対しコメントをつけていくのか。

(委員)

どういった部分が見直しに値するかについて示すことも必要ではないか。

(委員長)

個別に意見をつけるというのではなく、全体に対する意見、補助金等の評価、制度への提案、委員からの付帯意見を述べた提言書としてはいかがか。

(委員)

検討委員会の意見、全員の総意とし、凝縮した形とする必要があるのでは。

(委員長)

次回の委員会で全体の審査結果を見てランキングを付け、中間提言書について議論したい。その上で、実質的に最終となる9月21日（金）の委員会で、中間提言を決定し、市長に提言するといった形で進めていきたい。

(事務局)

次回の開催日については、9月4日(火)の午後1時30分からということをお願いいたします。場所につきましては当日に向け調整いたします。